

学生による学生のための地域企業情報発信プロジェクト

WISE2017

Work-style Information by Student's Eye



取材&編集 参加学生募集

学生による学生のための 地域就職情報誌&WEBを作ろう!

仙台圏をアツくするプロジェクトが今年も始まります。
地元学生が地元中小企業を取材し、
学生目線で情報誌&WEBサイトを作る「WISE」です。
地元中小企業の多くは魅力的な事業を行いながらも、
知名度や発信力の不足で、その情報が学生にまで届いていません。
学生も名の通った大手や首都圏の企業に目が向きがちです。
WISEはそんな地元学生と地元中小企業が出会い、
一緒に課題に向き合うプロジェクト。
自分を高めながら地域の役に立ちたい学生の参加を待っています。

保護者の方、大学(就職・キャリア)関係の方も、ご自由にご参加下さい。

進路選択にプラス！ 就活にプラス！



説明会開催

開催日時 **2017年5月16日(火)**
18:00~19:30(17:30開場)

※想定活動期間：6月下旬~10月、成果発表会2月予定

開催場所

河北新報社 1階 「かほくセミナールーム」

仙台市青葉区五橋一丁目2-28

※当日参加できない方には、個別にご説明致します。こちらにご連絡ください。

wise-info@wise-sendai.jp



申し込み方法

Eメールまたは
FAXでお申し込みください。

申し込み〆切

5月2日(火)

Eメール

wise-info@wise-sendai.jp



FAX

022-288-7600

- ①名前 ②電話番号 ③Eメールアドレス

④所属(学生・教育関係者・一般)をお知らせ下さい。

※個人情報の取り扱いについて 本申込でお伺いする個人情報は、出席者名簿の作成、イベントに関する連絡事項が発生した場合、参加者へのご連絡に利用します。ご提供いただいた個人情報は原則として上記目的のみに使用し、他の目的に使用しません。他の目的に利用する際は、改めてその使用目的を連絡いたします。

お問い合わせ

仙台・地域人材定着推進実行委員会事務局

Fax. 022-288-7600 E-mail. wise-info@wise-sendai.jp 担当/坂上

WISEからの提案

「ジモト就職を切り拓け！」

学生の皆さんへ

WISEの情報はWEB版と冊子版の2種類。読めば、大手就職情報サイトには載っていないようなキラリと光る地元企業と出会えます。WEBは右のURL・QRコードから。冊子は各大学の就職課などで手に入ります。

WISEの学生記者となって、自ら地元企業を取材し、記事にまとめる体験をするのも大きな学びにつながります。やってみたい学生は説明会に参加し、学生記者経験者の話を聞いたり、活動内容を確認したりしてください。

情報はWEB版と冊子版の2種類で発信されます。



冊子版

27年度版、28年度版は既刊大学の就職課等に手に入ります。



WEB版

<http://wise-sendai.jp>



「学生記者」活動の大まかな流れ

取材経験がなくても、記事を書いた経験がなくても大丈夫。実行委員会のスタッフが手厚くサポートします。取材と記事執筆をととして、経験を積み重ねるほどコミュニケーション力が見るみるアップ！ 地元企業と出会うだけでなく、就活を勝ち抜く力も培えます。

説明会・講習会



活動内容や進め方について事前にレクチャーを受けます。

下調べ・取材準備



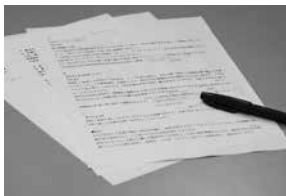
HPや文献から企業・業界の下調べを行います。

取材交渉・日程調整



電話で依頼内容を伝え、取材の交渉・日程調整を行います。

校正確認



Eメールを用いて、企業からOKが出るまで原稿チェックと手直しを繰り返します。

執筆



取材内容や資料を基に原稿を執筆します。

取材



企業を訪問し、インタビューと写真撮影を行います。

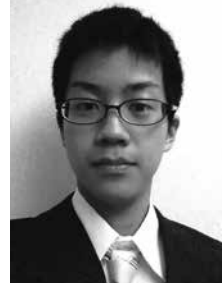
学生記者の声



山形大学 人文学部 4年
川口御生

初年度から WISEに参加させて頂いておりますが、活動の一番の魅力は「沢山の方と出会うこと」だと思います。取材先の企業の方、活動を共に進める同世代の友人、世代を越えて沢山の方とお話して得た知見は、就職活動でも生かすことができました。

WISEで得た経験や人との繋がりは私にとってかけがえのない財産となっています。



東北大学 経済学部 2年
三木拓弥

元々他の記者インターンシップを経験したことがあり、企業の方からもっとたくさん話を聞きたいと思い、WISEに参加しました。

取材は自分なりに予定を組んで行えるため、学業やバイトとの両立もできました。デスク陣や他のメンバーのサポートが手厚く、安心して活動に取り組み満足しています。

建材商社や飲食店など様々な業界の方から話を聞くことができ視野が広がりました。

保護者の皆さんへ

アポ、取材、記事執筆…。学生記者の経験は、若者を大きく成長させます。我が子の就活力を高めたいと思ったら、ぜひ学生記者への挑戦をお勧めください。